

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

土浦平和の会

ニュースNo. 139 2004年2月

発行 土浦平和の会
事務局 土浦市神立町2664-2
TEL 831-9122

国民の怒りを結集した2/5 ピースアクション

2月5日の夜、自由法曹団（坂本修団長）を中心に“2/5防衛庁を平和の灯火で包囲する実行委員会”が呼びかけた「自衛隊のイラク派兵に反対するピースキャンドルナイト」の集会が行われました。明治公園は平和団体、護憲団体、民主的市民団体、青年・婦人団体、労働組合、法曹団体ののぼり旗で埋め尽くされました。6時開会の時点ですでに約5000人が広場を埋め尽くしました。集会宣言採択の後のパレードは市ヶ谷防衛庁まで1時間半、ろうソク、懐中電灯、ケミカルライトやプラカードを手に延々と続けましたが、沿道からの声援とパレードへの途中参加が驚くほど多かったのも参加者に元気を与えました。終わってみれば1万人の参加で、市民の怒りがまさに爆発しようとしていることを表している集会でした。

土浦でも平和の会が組織したのは11人でしたが、途中参加が5人もあって最後は16人になりました。右靱から参加した初対面の青年もあって、まさに私たちが知らないところに怒りが巻き起こっている感じです。

13日夜には労働組合、宗教者、市民団体による実行委員会が呼びかける「守ろう！平和といのち2・13大集会」が同じく明治公園で開かれます。怒りの炎を絶やすことなく自衛隊派兵を中止させるまで続けようではありませんか。



2・5集会に参加 明治公園にて

“ピースアクションつちうら”を成功させよう！

土浦革新懇、新婦人の会土浦支部、土浦平和の会などが呼びかける“ピースアクション”の計画を進めています。3月13日（土）午後の予定で計画が進んでいます。イラクからの報告を行った「平和新聞」布施祐仁記者が「イラクの現状」を報告する予定です。詳細は実行委員会で検討することになりますが、とりあえずお知らせします。